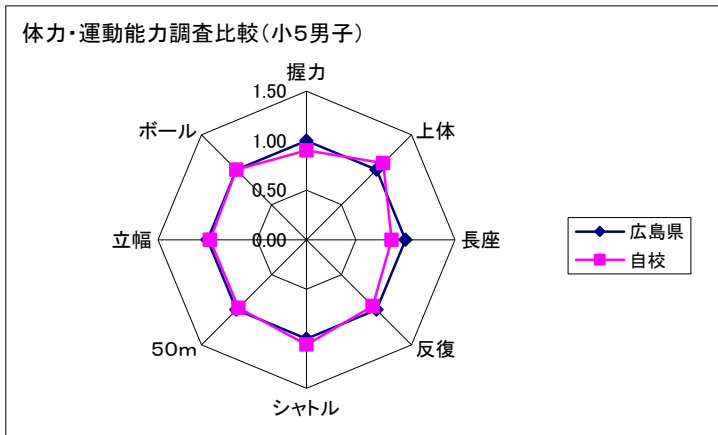
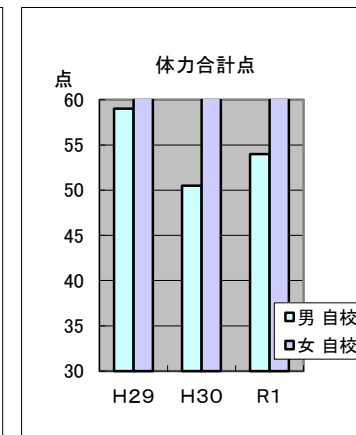
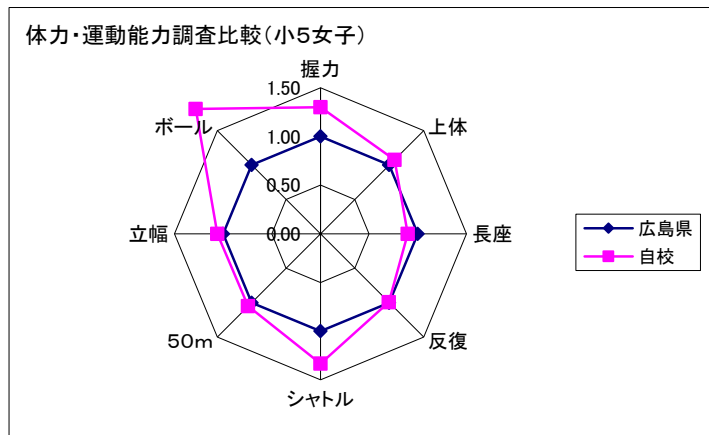


男子の体力合計点 学校 54.00 点 県平均 56.09 点



女子の体力合計点 学校 64.00 点 県平均 57.92 点



R1 体力・運動能力調査の結果と分析

結果と分析 (全学年の状況も踏まえて記入すること)

① 50m走(呉市の課題種目)
5, 6年男子と3年女子が, 県平均を下回った。個人差が大きく, 本校は小規模校のため, 個人記録が学年記録に大きく影響している。特に, 5, 6年男子には肥満傾向の児童の割合が多く, 3年女子は走ることに集中できない傾向にある。

②長座体前屈(中学校区の課題種目)
2, 5, 6年男子と3~6年女子が, 県平均を下回った。普段の体育の授業の様子を見ても, 前屈がしっかりできない児童が多い。この種目は, 昨年度も記録が低かった。

③反復横跳び(自校の課題種目)
3~6年男子, 6年女子が, 県平均を下回った。体育の授業においても, 鬼ごっこやゴール型ボール運動で, 素早い動きができていない児童が目立つ。

課題解決のための今後の取組及び数値目標

①呉市の課題種目 (50m走)	具体的な取組内容 ・体育の授業の準備運動で行っているサーキットトレーニングを継続して, 走る力をつける。 ・体育の授業に, 走る活動を多く取り入れる。 ・大休憩の3分間走を継続し, 持久力を伸ばすとともに, 最後の1周は全力で走る取組を引き続き行う。
②中学校区の課題種目 (長座体前屈)	具体的な取組内容(中学校区で1つ以上共通の取組を設定) ・体育の授業の準備運動で, 筋肉を精一杯伸ばす。 ・朝の会で毎日, 前屈キープ30秒の運動を行う。
③自校の課題種目 (反復横跳び)	具体的な取組内容 ・体育の授業の準備運動に反復横跳びを取り入れ, 継続的に取り組む。 ・なわとび検定に向けての取組を強化し, 瞬発力を身に付ける。

※具体的な数値目標(記録の伸びを数値化)